

令和3年が明けました。皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年が明けても相変わらず新型コロナウイルス感染症の勢いは衰えることなく猛威を振っています。引き続き感染予防対策の「マスク」「石けんでの手洗い」「3密を避ける」を指導してまいりますので、ご家庭のご協力をお願いいたします。

新年の穏やかな気候の中、個人的には毎年楽しみにしている「箱根駅伝」をテレビ観戦しておりました。画面に映る選手たちが必死の走りを見せてくれている姿が、ここ数年は以前に読んだ「風が強く吹いている」(三浦しをん著)の登場人物たちと重なり合って、より一層気持ちが昂るようになりました。往復合計217.1kmを10人の選手たちが、一本のたすきをつなぎながら競い合う姿に、多くの人が感動を覚えたのではないのでしょうか。

駅伝という競技は日本発祥のもので、チームが一つになり、たすきにその思いを込めて次のランナー、次のランナーへと受け渡ししながらゴールを目指す。その姿は少し見方を変えると、本校の縦割り活動の姿にも重なるところがあります。

年が改まり、3月には今の6年生から5年生へたすきが渡されます。今年の6年生は様々な制約を受けながら、それでも学校のリーダーとして様々な面で工夫しながら努力を重ねてきました。その思いを来年度のリーダーとなる5年生が受け取るのです。そしてまたその思いに自分たちの思いを重ねて、次の代へと。

新型コロナウイルス感染症は収まる兆しはありませんが、子どもたちの思いは、こうした中でもしっかりと引き継がれていくよう願っています。